各種計画評価シート　　No.２４

主管課：係名	いきいき健康課　：　健康増進係
計画名称	第３次昭和町健康増進計画 ～　健康がいちばん　～
策定の趣旨 （目　的）	すべての町民が安心して、心豊かに生活できる「まちづくり」を構築するため、町民一人ひとりの健康に対する意識向上を図るとともに、地域でともに協力し合い、健康づくりに取り組みやすい環境整備など、ヘルスプロモーションの視点で、総合的かつ効果的な健康づくりを推進する方向や施策等を示すものである。
計画期間 〔策定年月日〕	令和６年度～　令和17年度 〔令和６年３月策定〕 健康日本21（第三次）の計画期間に合わせる
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 健康増進法第８条２項 健康日本２１（第３次） 健やか親子２１（第２次）
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 本計画の基本目標 ① 親と子が、地域の愛情の中ですこやかに育つことができる。 ② 健康的な生活習慣を確立し、ともに支え合いながら身体もこころもすこやかに生活できる ③ 思いやりと支え合いの中で、前向きな気持ちで健康で安心した生活ができる ・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 昭和町健康づくり推進協議会 第３次計画より、健康増進計画と食育推進計画を一冊にまとめ、一体的に取り組んでいくこととした。協議会メンバーは健康増進部会と食育推進部会に分け、各計画の策定に向け検討を行った。 ・策定時の町民意見聴取手法 ◇町民意識調査の実施 対象者 一般：町内に居住する方　1,800人　　高校生200人 小学生：町内に居住する小学３年生及び５年生421人 中学生：町内に居住する中学２年生 192名 小中学生の保護者：町内に居住する小学３年生、５年生、又は中学２年生の保護者628人 ３歳までの子をもつ保護者：250世帯（500人） ◇協議会の委員に、住民代表、住民団体の代表として、愛育会、いきがいクラブ、また教育関係代表として、校長会代表を配置し、協議会で話し合い ◇パブリックコメントの実施

	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 昭和町健康づくり推進協議会及びいきいき健康課
	・目標設定の有無（数値目標の有無） 数値目標の設定あり
	・評価方法 各基本目標の数値目標の数値により評価
主な施策と進捗状況	進捗状況（令和７年度末現在） ・継続事業（乳幼児健診や相談事業、訪問や電話相談等による個別支援、成人期の各種検診、生活習慣病予防のための個別指導、精検受診勧奨及びフォロー、高齢者の健康教室等）はおおむね計画通りに実施。 ・コロナ禍により中止となっていた「湯ったり健康相談」を再開し月１回実施している。 ・母子支援として、産後ケア（日帰り）の利用料補助を拡充している。 ・県委託事業（県歯科医師会が受託）のモデル地区として「フッ化物洗口普及促進事業」の実施を開始。小学４年生を対象に４年間実施するための説明会を行った。
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	特になし
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　B　評価〉** ランク分け　Ａ＝達成できた　Ｂ＝概ね達成できた　Ｃ＝一部達成できた　Ｄ＝ほとんど達成できていない **※上記評価となった理由** 継続事業などの内容について、概ね実施できている。

※ 参考資料がある場合は添付すること。